

& and factory

1Q 2022

Financial Results



Our Mission

日常に を届ける

常識を打ち破る圧倒的な品質を提供し、少し先の未来を作っていく
革新性があるプロダクトを世の中に送り出し、人々の習慣を獲得する
非デジタルな業界に変革をもたらし、世の中をアップデートする

Index

1. 2022年8月期 1Q業績ハイライト
2. マンガ事業
3. エンタメ事業
4. RET事業
5. その他
6. Appendix



1. 2022年8月期 1Q業績ハイライト



売上高

667 百万円
(YoY-7%)

営業利益

25 百万円
(YoY+155百万円)

APP事業 (マンガ・エンタメ)

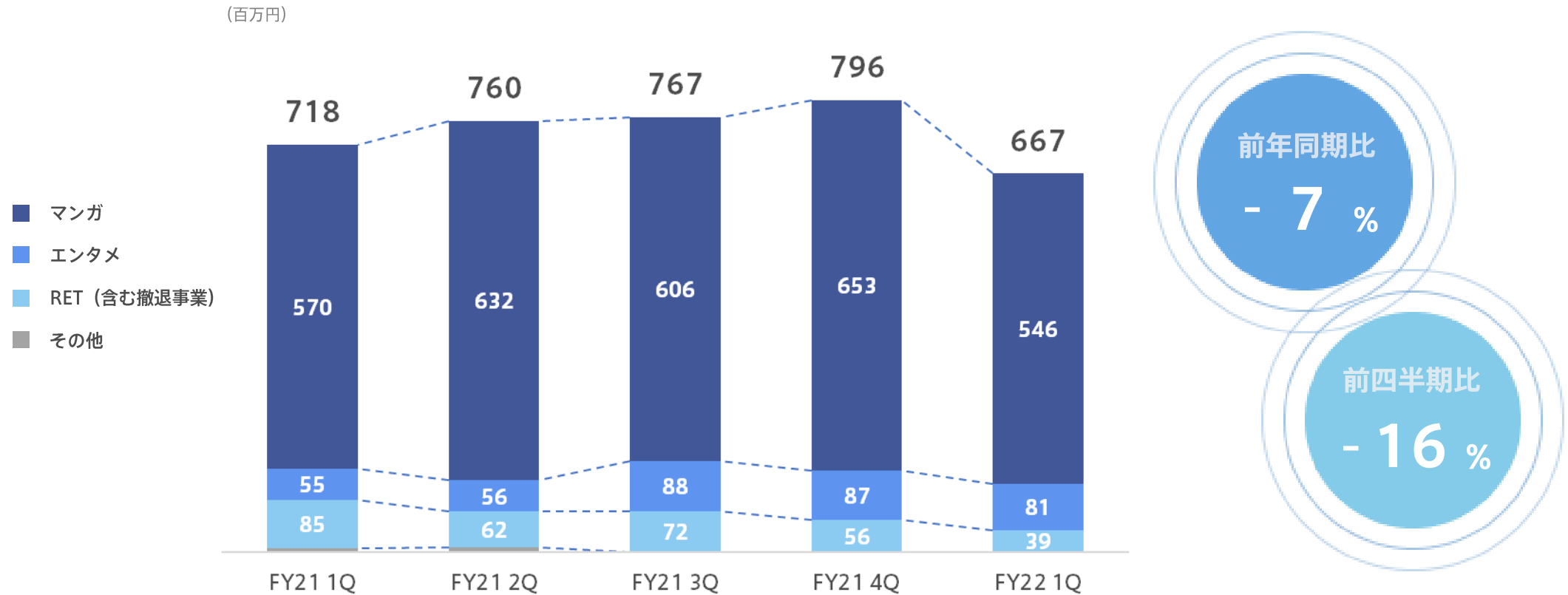
- マンガアプリ事業は前年同期並みで推移
- 効率的な広告宣伝費の投下が奏功し利益率が改善
- 占い事業を中心とするエンタメ事業も着実に成長

その他事業 (RET・その他)

- 昨年度実施した事業譲渡に伴い「宿泊・賃貸不動産領域向けサービス」の売上高が剥落
- 営業利益はYoY+44百万円となり赤字幅が縮小
- 事業構造改革の効果は想定通り発現

&。売上高の推移

- マンガ事業は前年同期並みで推移。1Qの売上が伸び悩む傾向は変わらず想定線で推移
- エンタメ事業の中でも占い事業が拡大。ゲーム攻略アプリ（最強シリーズ）の縮小を打ち返す
- 前年度の事業譲渡による売上減少影響はあるが&AND HOSTELを中心としたRET事業は堅調に推移

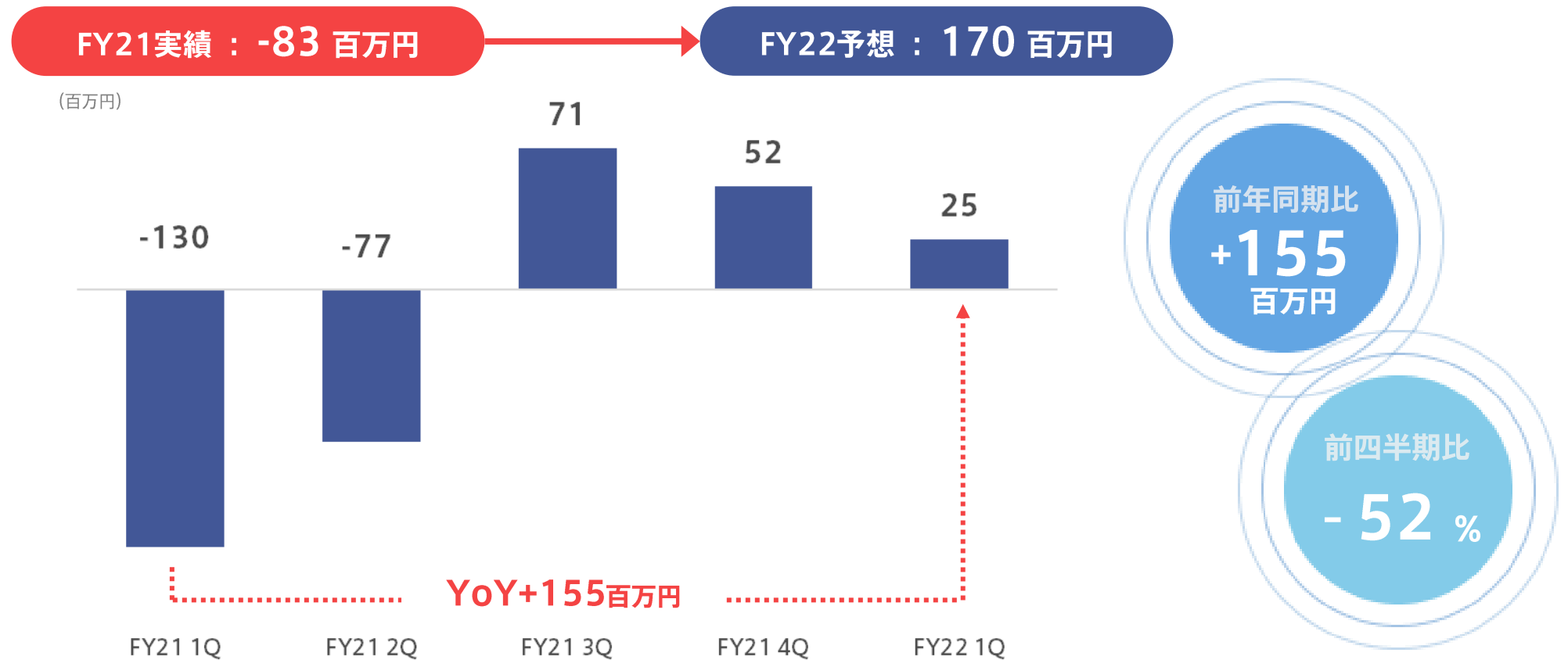


※2021年8月期のRET事業には2021年8月をもって事業譲渡した宿泊領域及び賃貸不動産領域向けサービスの売上を含んでおります。

※その他に含まれていたAPP事業に関連するインターネット広告の代理サービス事業は、2021年8月期第3四半期以降APP事業で管掌する組織変更を行っております。

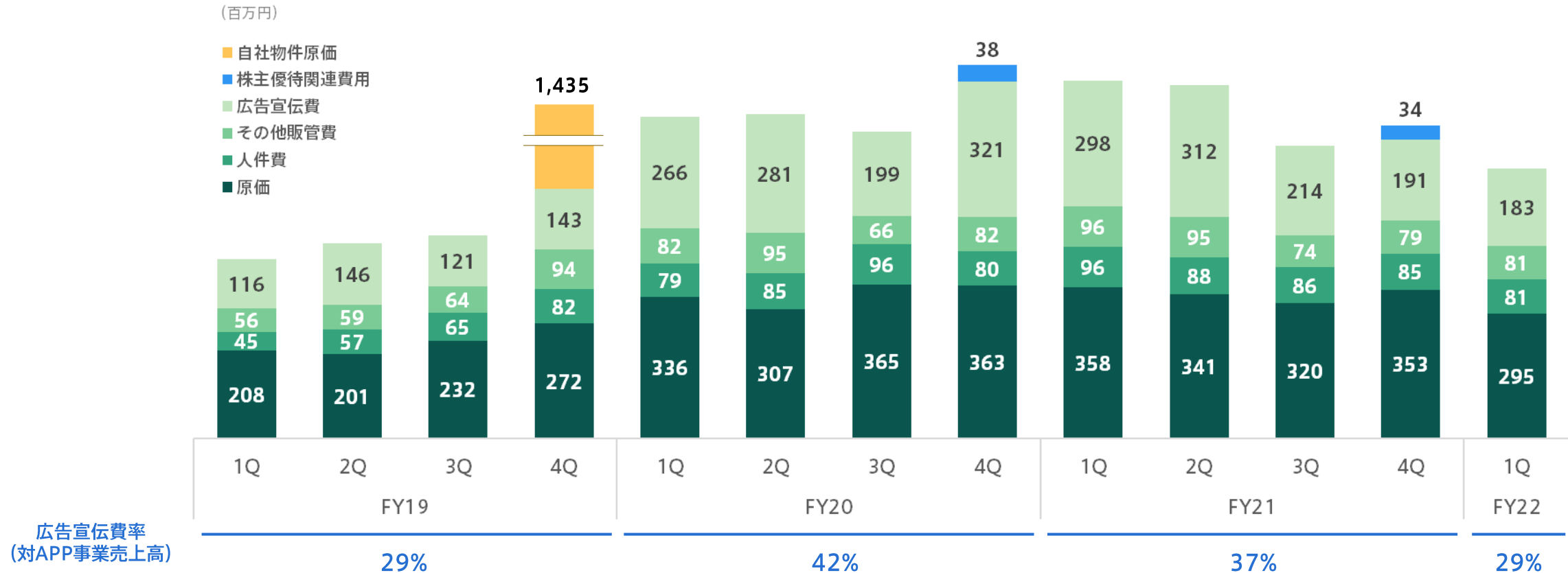
&。 営業利益の推移

- マンガ事業においては継続して広告宣伝費を投下、効率的な運用により前年同期比で利益率が改善
- 占い事業が成長フェーズにあり、今期より広告宣伝費を積極的に投下しているため利益は減少
- 前年度の事業譲渡による利益改善策は当初想定通り利益改善に寄与
- 今期より**安定的に利益を創出**できる体制へ



コスト推移

- 今期1Qの広告宣伝費はYoYで38%減少。概ね計画に沿った形
- 全体のコスト構造に大きな変化は無いが、今期より一定程度のコスト圧縮を想定
- 今期からはエンタメ事業においても広告宣伝費を投下することで事業成長を加速させる計画

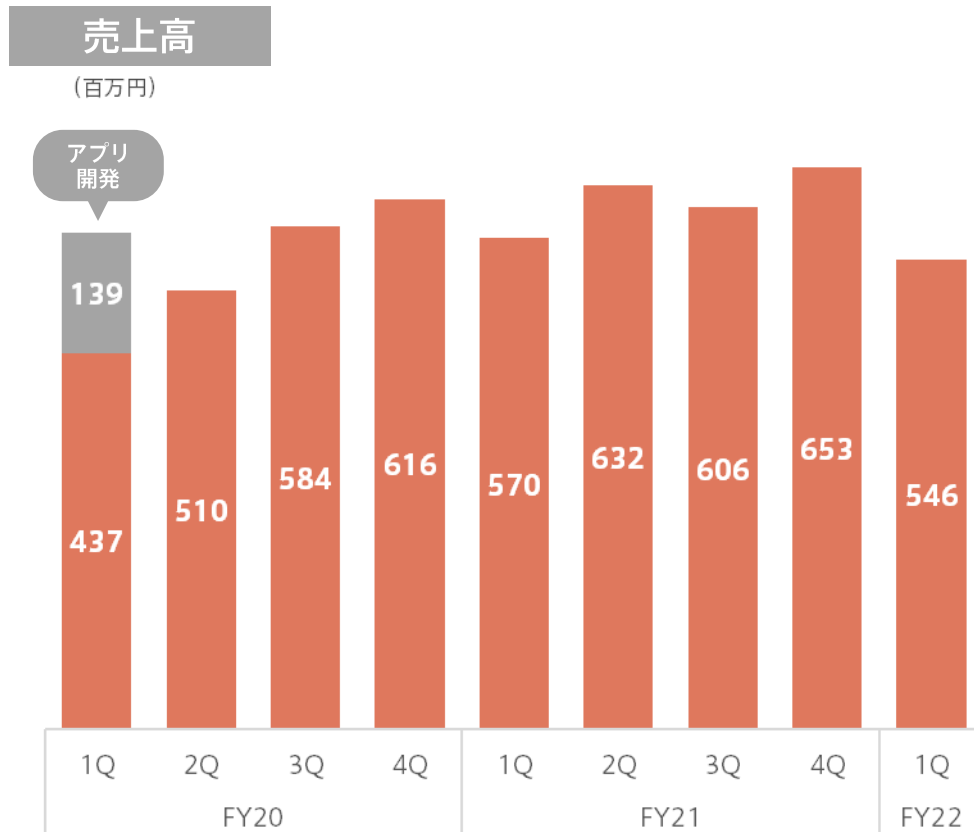


2. マンガ事業

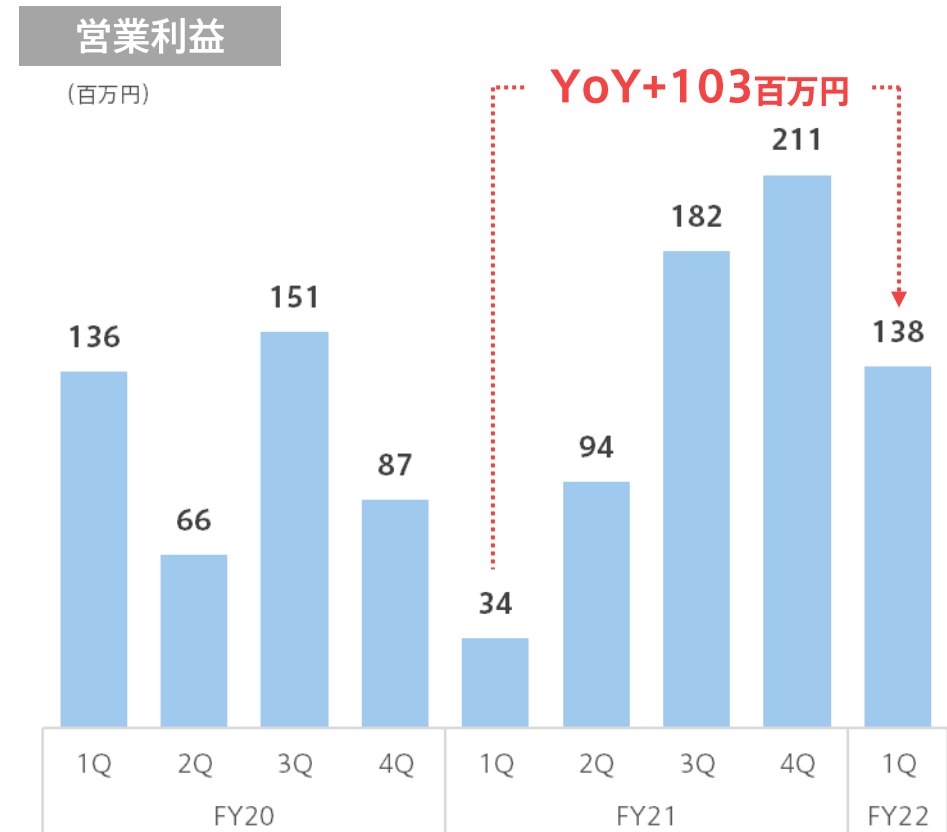


&。売上高/営業利益推移（四半期）

- 売上高は前年同期並みで推移、営業利益は広告宣伝費抑制により前年同期を上回って着地
- 前期までは広告宣伝費を上期に積極投下していたが、今期はやや平準化される見込み



※アプリ開発は、初期開発に関する制作費等

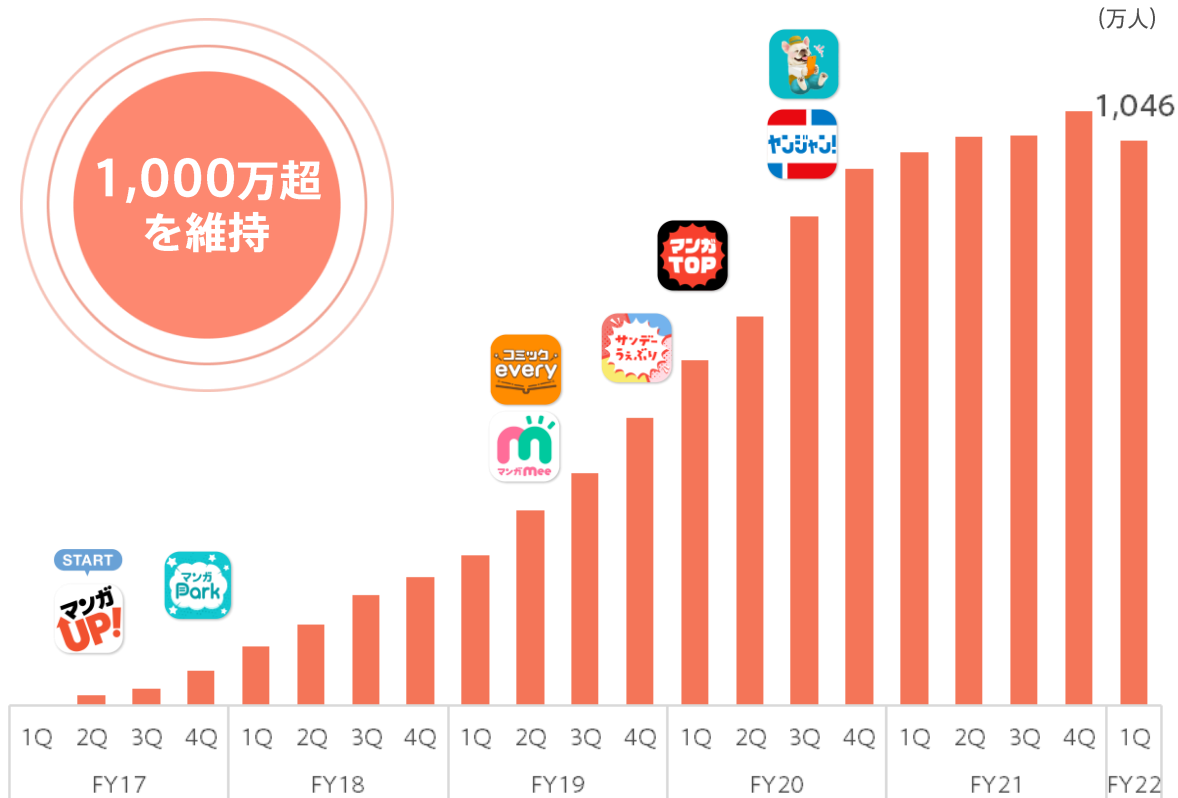


※エンジニア及びデザイナーに係る全社共通費用を含む

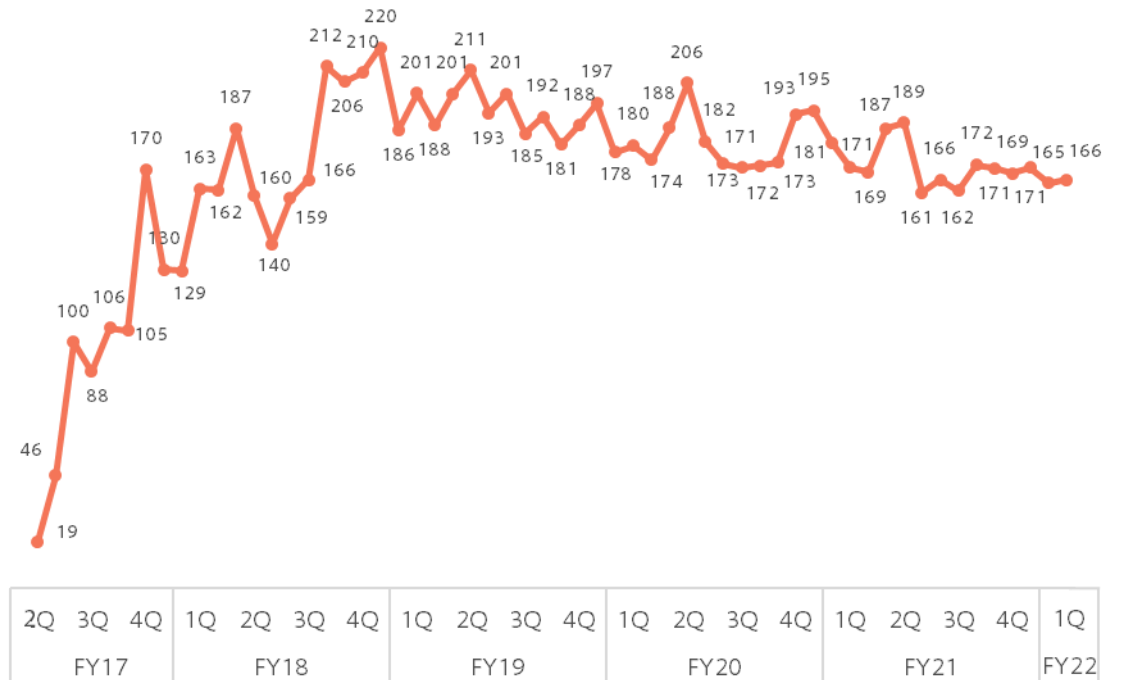
&。マンガアプリKPIの推移

- 前期4Qに一部のアプリで実施していた大型無料施策の反動によりMAUは減少
- 獲得単価が上昇傾向にあるため広告宣伝費は抑制、新規ユーザーの獲得に苦戦
- 一時低下していたARPUは施策の見直しにより一定程度回復

マンガアプリのMAU



マンガアプリのARPU (円/人)



※マンガアプリのMAUの各四半期における平均値を採用

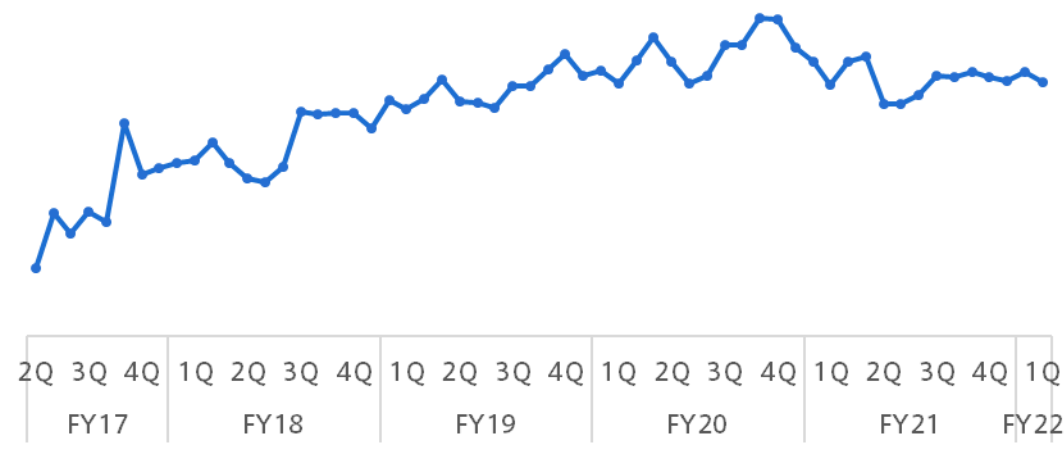
※2017年3月のマンガUP!のARPUを100として指数化
以降は、新規含む複数アプリのARPUの単純平均値を指数化

マンガアプリKPIの推移

広告ARPU (指数化)



課金ARPU (指数化)



- 獲得単価が上昇傾向にあり広告ARPUも横ばい推移

- 獲得施策の見直しをしたことで前期2Qを底に課金ARPUは改善

3. エンタメ事業



& エンタメ事業概況

- マンガアプリ事業で培ってきたノウハウを活かし2019年6月に占いアプリ「uraraca」をリリース
- 占いアプリに加え有名占い師専用のポータルサイトも開発、運営しておりユーザーと占い師とを繋ぐサービスを複数提供

エンタメ事業にて展開しているサービス

占い事業

アプリ

uraraca

- チャットや電話で占い師と直接相談
- マッチする占い師がを見つけやすいUI
- 時間や文字数に応じた課金制

星ひとみアプリ

- 人気占い師星ひとみ初の占いアプリ



WEBサイト

占い師公式占いサイト

- 人気占い師監修の公式占いサイト

電話占いウララカ

- 電話占いに特化したwebサービス

uraraca+

- 女性向け占いメディア



その他

最強シリーズ

- マルチプレイ攻略掲示板アプリ
- FFBE デジタル アルティマニア
- スマートフォン向けゲームサポートアプリ

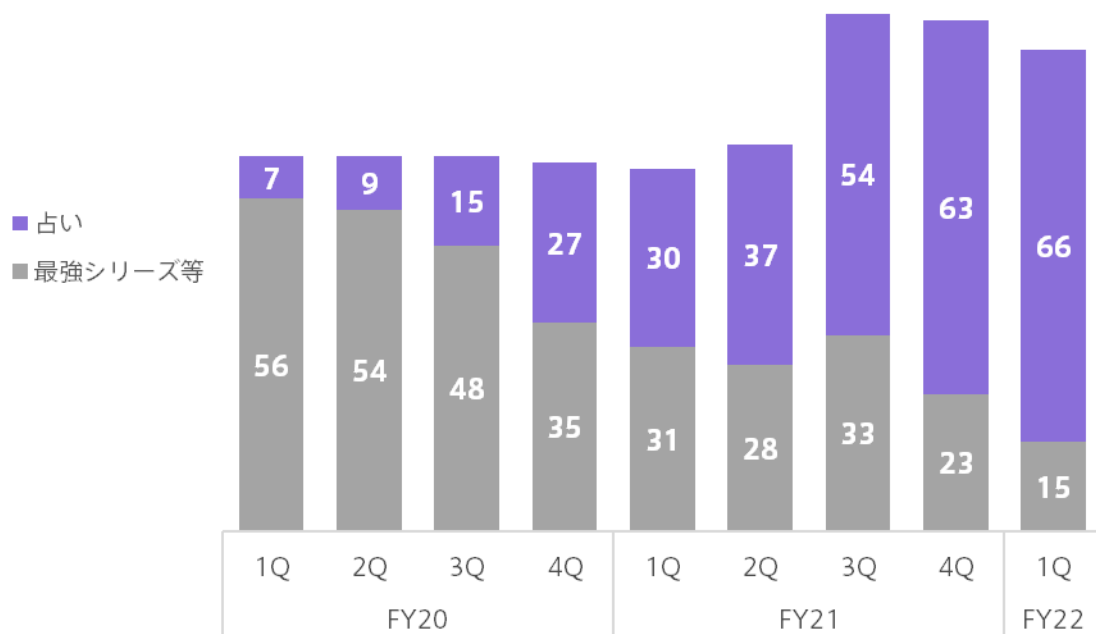
その他カジュアルアプリを複数展開

&。売上高/営業利益推移（四半期）

- 今期は占い事業に広告宣伝費を積極投下予定。認知拡大によるユーザーの獲得とサービス拡充により「占い総合プラットフォーム」として成長させていくことを目指す
- エンタメ事業全体では占い事業の成長に重点を置き推進していく方針

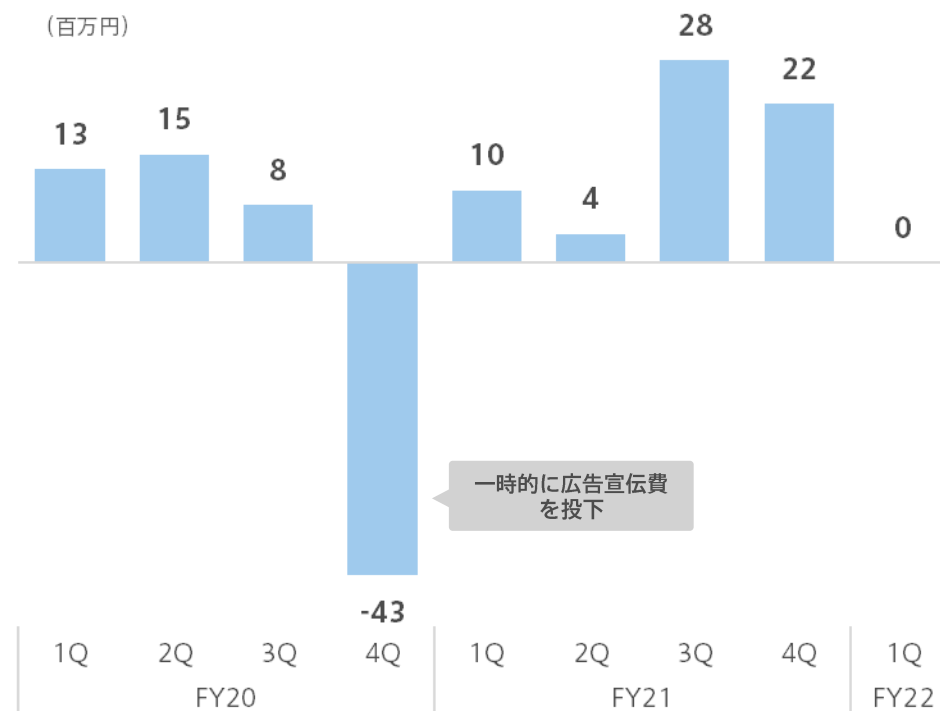
売上高

(百万円)



営業利益

(百万円)



- 人気TV番組で話題の占い師「星ひとみ」初の占いアプリをリリース
- 引き続き人気占い師とのコラボレーション及びコンテンツの拡充を図る

1

占い事業において 星ひとみ初のアプリをリリース



- 2021年9月9日にリリースしたWEBサイトに続き、12月14日には星ひとみ初となるスマートフォン向けアプリ「星ひとみの占い—5秒で見抜く宿命と刻」をリリース
- リリース初月よりダウンロード数が増加、売上も好調
- 期初計画には織り込んでおらず、営業利益に対しても貢献見込み

2

需要期において積極的に施策を実施



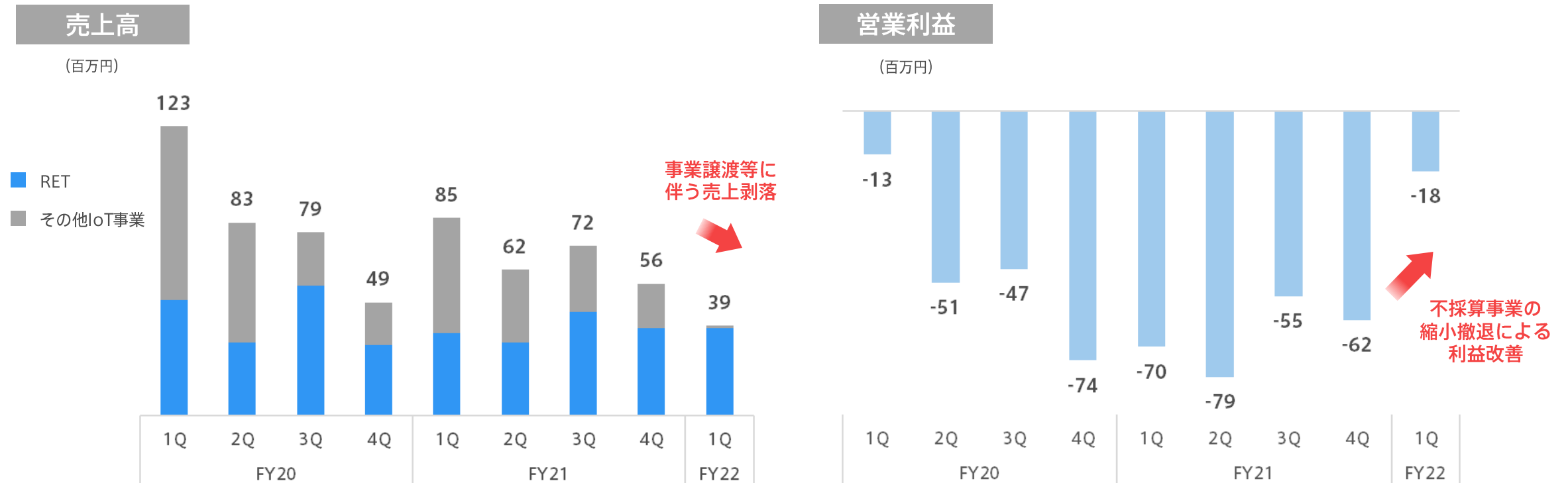
- 一年の中でも需要が拡大する年末年始において、コンテンツ配信やキャンペーンを強化し、積極的に広告宣伝費を投下
- 総合占いアプリ「uraraca」を中心に、アプリにとどまらないコンテンツ提供を進めていく方針

3. RET事業



&。売上高/営業利益推移（四半期）

- ・ 事業譲渡によりセグメント変更を実施（「その他IoT事業」が今回大きく剥落）
- ・ 不採算事業の縮小撤退により赤字幅は縮小。改善の程度に関しても当初想定通り
- ・ 自社開発物件の売却は進捗無し、今後動きがあった際には速やかに開示予定
- ・ &AND HOSTELは現存店舗の運営を継続させつつ新規事業に注力



&。RET事業の新規取り組み – 撮影者・居住者のためのマッチングサービス

- 撮影を行うためのスタジオニーズと撮影場所の提供者のマッチングプラットフォームの開発に着手
- 一般住宅の居住者が提供する「ハウススタジオ」に特化したサービス「SUMUTORE」を提供予定
- 2022年4月サービスローンチ予定

賃貸住宅領域における可能性

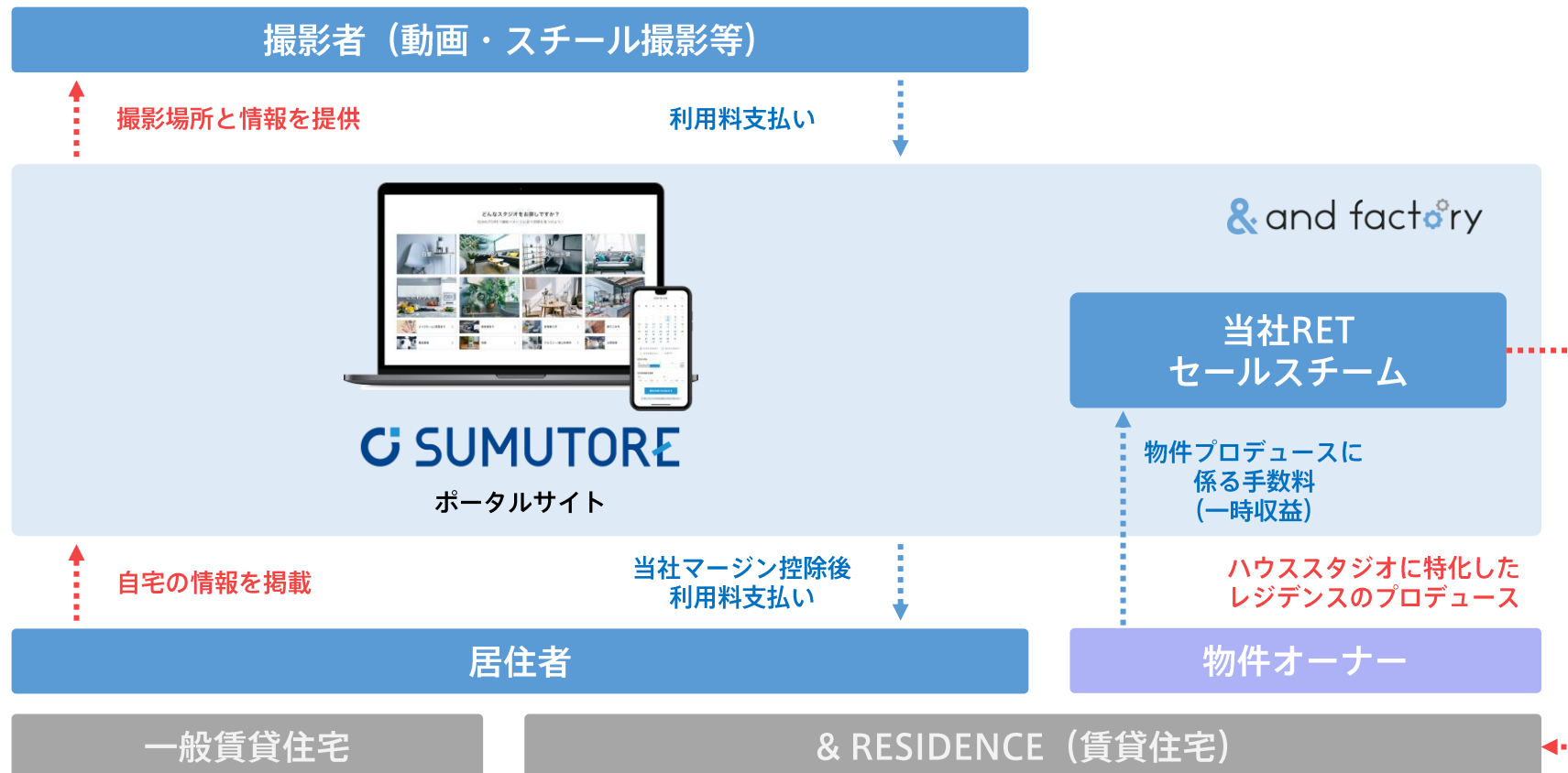
- 市況要因や季節変動の影響を受けにくく安定的
- リモートワークの拡大により住宅の在り方が変化、より多くの時間を過ごす場所に
- 多様化するライフスタイルに合わせて、物件の遊休時間を活用できる可能性が広がっている

当社が新規参入する意義

- 多数のアプリ・サービス運営で培ったノウハウを転用し、ユーザーにとって最適なUI/UXを実現
- 撮影者と場所の提供者の双方にとって利便性の高いサービス開発をスピーディに自社内で行うことが可能
- &AND HOSTEL等、多数のプロデュースを行ってきた実績を活かし、規約からレジデンス開発に関与可能
- 自社で物件を保有することは想定していない

&。RET事業の新規取り組み – 商流図と当社のキャッシュポイント

- ・ ポータルサイトである「SUMUTORE」に居住者からの情報を掲載
- ・ 一般的な住宅をスタジオとして活用するニーズに特化したto Bサービスに注力（プロ向け、商業利用目的での撮影）
- ・ ハウススタジオを想定した利用規約・諸条件を備えた物件をプロデュース、副次的な収益源を見込む



5. その他



&。 NFT関連領域における取り組みを開始

- 試験的に実施し今後の取り組みに向けてNFT分野における知見を獲得していく
- 今後IP、コンテンツ提供先を開拓・拡充し当社にて企画から運用までを行っていく

& and factory

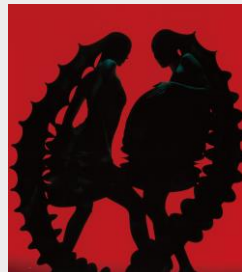
- 企画、UI/UXデザイン
- 開発、運用
- 分析、マーケティング



国内最大規模のアート展にてコシノジュンコ氏
他アーティスト作品のNFT販売を実施

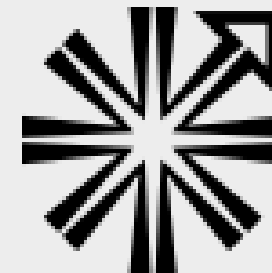
JUNKO KOSHINO

- コンテンツ提供
- プロモーション協力



※アート作品については今後変更の可能性があります。

東北新社と協業しNFT販売を実施予定



TFC
東北新社

- コンテンツ提供
- プロモーション協力

6. Appendix



& BS増減比較

単位：百万円	2021年8月期末	2022年8月期1Q末	増減比較 (前期末比)
流動資産	4,733	4,649	-83
└現金及び預金	774	817	42
固定資産	643	525	-117
資産合計	5,376	5,175	-200
流動負債	1,324	1,214	-110
固定負債	3,163	3,091	-71
負債合計	4,488	4,306	-181
└(有利子負債)	3,756	3,672	-84
資本金	549	551	2
資本剰余金	548	550	2
利益剰余金	-210	-233	-23
自己株式	0	0	0
純資産合計	888	869	-19

単位：百万円	2021年8月期1Q	2022年8月期1Q	前年同期比	2022年8月期 予想
売上高	718	667	92.8%	3,050
└売上高成長率	-10.4%	-7.2%	—	0.2%
└APP事業	633	627	99.1%	—
└RET事業	35	37	105.5%	—
└その他	49	1	3.9%	—
営業利益又は営業損失	-130	25	—	170
経常損失	-155	-25	—	-47
当期（四半期）純損失	-156	-23	—	-40

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に新技術等を用いたエンターテインメント領域に係る事業であります。

※当第1四半期会計期間より、IoT事業の事業構造改革を実施したことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「APP事業」「IoT事業」から、「APP事業」「RET事業」に変更しております。また、前第3四半期会計期間より、APP事業に関連するインターネット広告の代理サービス事業を、APP事業で管掌する組織変更を行いました。なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

④。2022年8月期業績予想（10月15日発表から変更なし）

- 前期の事業譲渡や縮小撤退により売上高が約1.2億円剥落するが、当該要因を踏まえても前期並み以上を目指す
- 営業利益は新規事業等への十分な投資を行いつつ、黒字化を計画
- 移転関連費用は今期も継続して発生することを想定し、営業外費用として織り込み済み

単位：百万円	FY21	FY22	
	実績	計画	前年同期比
売上高	3,044	3,050	+5
営業利益	-83	170	+253
経常損失	-239	-47	+192
当期純損失	-561	-40	+521

&。事業別売上高・営業利益

		FY20				FY21				FY22
単位：百万円		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
マンガ アプリ	売上高	577	510	584	616	570	632	606	653	546
	広告宣伝費	261	276	194	278	297	311	214	191	171
	営業利益	136	66	151	87	34	94	182	211	138
	MAU (万人)	641	720	906	994	1,026	1,054	1,056	1,101	1,046
エンタメ	売上高	64	64	64	62	62	66	88	87	81
	占い事業等	7	9	15	27	30	37	54	63	66
	最強	41	40	36	23	23	20	25	15	7
	営業利益	13	15	8	-43	10	4	28	22	0
	占い事業等	-14	-14	-16	-48	-4	-6	9	12	0
RET (不動産事業)	売上高	46	30	55	30	34	30	40	36	36
	営業利益	-30	-31	-20	-45	-52	-50	-29	-36	-15

ディスクレームー

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。